

## 巻 頭 言

病院長 河原林 正敏



2020年度の耳原総合病院活動報告書を取りまとめましたので、ご査収いただけましたら幸いに存じます。

昨年度は当院も御多分に洩れず、新型コロナ患者の受け入れに病院全体で協力して全力疾走してきた1年でした。地域の救急医療を支える病院として、地域医療支援病院として、当院が求められている役割を果たす必要があること、今回の新型コロナに限らず、この先も様々な新興感染症への対応は避けて通ることはできないであろうことを踏まえ、院内で幾度も議論を重ねながら、新型コロナ患者を受け入れる方針を決定しました。同時に、新型コロナ対応と並行して、当院がこれまで担ってきた医療機能をできる限り維持していくことを院内で意思統一しました。2020年度中に保健所経由で疑似症を含め906人(外来834人、入院72人)の新型コロナ患者を受け入れました。これは堺市二次医療圏の民間病院では最多の受け入れ数です。

新型コロナ対応に加え通常の診療も並行して維持していく必要があり、現場には相当の苦労を強いることとなりましたが、医療活動については一定前進できた部分もありました。主なところでは2020年度の全身麻酔手術件数、分娩件数、経皮的冠動脈インターベンション件数、上部・下部内視鏡件数などはそれぞれ過去最高の実績でした。血液透析管理患者数も過去最多となりました。7月にはNICU(新生児集中治療室)を開設し、周産期医療の質向上に向けた大きな一歩を踏み出すことができました。新型コロナ対応で大変な中でしたが、同時に一般入院、救急医療など通常医療をなんとか両立しながら守り抜くことができたと思っております。

また、当院は医療費の捻出が困難な方のために無料または低額な料金で診療を行う無料・低額診療事業に取り組んでおりますが、新型コロナ感染の影響はここにも現れております。コロナ禍での減収などにより経済的に困窮する世帯が明らかに増えており、当院での2020年度の無料低額診療の適用件数は前年度に比べ約3割増加しました。当院は今後も患者さんに寄り添う医療を実践すべく取り組んで参ります。

骨太の方針2021が閣議決定され、国は全世代型社会保障制度改革を引き続き推進するとし、社会保障支出の抑制する基本路線を継続する方針です。コロナ禍で明らかとなった医療提供体制の課題についても、病院の連携強化や機能強化・集約化で乗り切れるとし、病院・病床を削減する方向性を変えることなく、地域医療構想を推進しようとしています。地域医療の最前線で踏ん張っている病院として、さらに現場からの発信を強めていく必要があると感じております。

これからも医療活動の推進と医療の質の向上に向けた取り組みに尽力して参る所存ですので、引き続き当院へのご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

# 目 次

巻頭言.....病院長 河原林 正敏

沿革と年譜 .....	1
病院の現況(病院の概要・指定医療機関・実施医療機関・救急医療・学会認定・施設基準等) ..	4
理念、綱領、基本方針 .....	8
組 織 図 .....	11
職員配置表(職種別人数) .....	12
職員用デジタルサイネージでふりかえる2020年度 .....	13

## 医療活動報告

外来統計 .....	16
入院統計 .....	17
退院患者統計 .....	21
Q I データ .....	23
救急搬送データ .....	26

## 部門別活動状況

手術室(科別手術数) .....	28
手術室(各科術式別手術数) .....	30
内視鏡検査室 .....	36
薬 剤 科 .....	37
臨床検査科・病理診断科 .....	38
放 射 線 科 .....	39
循 環 器 内 科 .....	40
臨 床 工 学 科 .....	41
リハビリテーション科 .....	42
栄 養 管 理 科 .....	43
サポートセンター(患者相談室)(医療福祉相談室) .....	44
サポートセンター(がん相談支援センター) .....	45
サポートセンター(入退院支援室) .....	47
サポートセンター(地域連携室) .....	47
組 織 健 診 科 .....	52
感 染 制 御 室 .....	54

## 各科活動報告

集 中 治 療 科 .....	70
総合診療センター .....	70
循環器センター(循環器内科) .....	71
循環器センター(心臓血管外科) .....	72
消化器センター .....	73
腎・透析センター(腎臓内科・透析) .....	74
代謝・膠原病内科 .....	75
呼 吸 器 内 科 .....	75
呼 吸 器 外 科 .....	76
チルドレン&ウィメン・ヘルスケアセンター(小児科) .....	76
チルドレン&ウィメン・ヘルスケアセンター(産婦人科) .....	78
泌 尿 器 科 .....	79
整 形 外 科 .....	79

脳神経外科	80
リハビリテーション科	80
緩和ケア科	81
精神科	82
麻酔科	83
病理診断科	84
放射線科	85
歯科口腔外科	86

══════════ 各委員会活動 ══════════

倫理委員会	88
医療安全対策委員会	89
安全衛生委員会	91
災害対策委員会	91
情報管理委員会	92
クリティカルパス委員会	93
褥瘡対策委員会	94
NST・給食委員会	95
呼吸ケア委員会	95
輸血療法委員会	96
診療情報委員会	97
外来診療委員会	98
コーディング委員会	98
高齢者医療対策推進委員会	99
身体拘束ゼロ委員会	100
がん診療推進委員会	101
H P H 委員会	102
医療材料委員会	103
教育学習委員会	103
拡大CS委員会	104
学術委員会	104
アート委員会	104
治験審査委員会	106
虐待防止委員会	106
教育・研修活動	108
研究実績	112

発行にあたって

## 沿 革 と 年 譜

- 1953年11月 耳原病院開設(病床数54床…内、児、外、婦、X線)
- 1955年 7月 第一病棟増設(病床数117床)
- 1956年 3月 皮膚科、泌尿器科新設
- 1957年 4月 眼科新設
- 9月 第二病棟増設(病床数211床)
- 11月 耳鼻咽喉科新設
- 1958年11月 医療法人同仁会(財団)設立
- 1959年 2月 整形外科新設
- 1960年 5月 鳳診療所開設(内、児、外)
- 9月 麻酔科新設
- 1962年11月 鳳診療所を病院化、鳳分院開設(病床数38床…内、児、外、X線)
- 1963年 9月 原爆一般疾病指定
- 1965年 2月 総合病院として認可
- 1971年 7月 精神神経科新設
- 1974年 3月 日常医療点検総括会議
- 7月 耳原総合病院竣工(地下1階地上6階、病床数193床)
- 12月 手術棟改造(病床数213床)
- 1975年 3月 泉州高等看護学院開校
- 12月 管理棟完成
- 1976年 8月 旧第二病棟改造(病床数245床)
- 9月 同仁会職員互助会発足／同仁会第2次5カ年計画発表
- 10月 脳神経外科新設
- 12月 神経内科新設
- 1977年 5月 コンピューター導入
- 1978年 6月 CT、シネアンギオ棟完成、同2階に10床増設(ベッド255床となる)
- 1979年 1月 看護婦宿舎「みみはら寮」完成
- 4月 同仁会会館建設
- 5月 老松診療所(人工透析25台)開設
- 8月 救急病棟(18床)開設(第一病棟除去、未熟児4含め224床となる)
- 1980年 5月 別館(地下1階、地上3階、86床)完成、合計280床となる
- 8月 耳原旭ヶ丘会館完成(労働組合、夜間保育所が同館に移転)
- 9月 耳原旭ヶ丘鍼灸所開設／創立30周年記念行事
- 1981年 9月 耳原歯科診療所開設
- 11月 耳原鳳病院新築移転(85床)老松診療所増改築(40台)
- RI検査室開始
- 12月 別館2階にSCU開設
- 1982年11月 内科専門分化実施
- 12月 入院助産制度認可
- 1983年 5月 重症者看護病棟23床
- 6月 眼科外来オープン
- 1984年11月 「耳原友の会」設立総会
- 1985年 7月 創立35周年記念事業実行委員会設置
- 9月 在宅酸素療法加算承認／4階に「集中観察室」開設
- 1988年 4月 新館建設第一期工事竣工(新館5階、新救急病棟)
- 1989年 1月 特3類看護認可
- 2月 胸部心臓血管外科開設
- 7月 適温適時給食実施
- 1990年 4月 新館3階病棟オープン
- 7月 別館3階病棟オープン

- 1992年 1月 外来オーダーリングシステム開始
- 1993年 4月 第2土曜休診開始
- 5月 第1回健康まつり開催
- 1994年 4月 第2・第4土曜休診開始／在宅医療部発足
- 1995年 1月 阪神大震災支援運動に取り組む
- 2月 ショックウェーブ導入
- 4月 骨密度測定装置導入
- 5月 訪問看護ステーションみなと開設
- 9月 新看護体系(2:1A加算)
- 1996年 2月 耳原鳳こども診療所開設
- 1997年10月 耳原高石診療所開設
- 1998年 4月 厚生省臨床研修指定病院認可／第2・4土曜日診療再開
- 12月 老人保健施設みみはら開設
- 1999年 4月 特定医療法人取得
- 5月 地域医療室開設／整形外科開設／内科総合病棟開設
- 10月 病棟再編(10病棟→9病棟)
- 2000年 4月 救急告示開始(内・小・外)／居宅介護支援事業所開所
- 11月 みみはら高砂クリニック開設
- 2001年 4月 リハビリ拡張基準Ⅱ取得
- 5月 感染対策緊急集会
- 7月 第1回医療安全大会(法人)
- 2002年 2月 皮膚科外部化／専任リスクマネージャー配置
- 4月 日本医療機能評価受審／外科・心外・整形外科統合診療オープン／放射線科・麻酔医  
科専門医着任
- 5月 放射線科総合受付開設／紹介外来特別加算取得／外来改装
- 7月 急性期特定病院加算取得
- 10月 新2階病棟開設／MRI導入
- 12月 緩和ケア病棟新設／第1回緩和ケアシンポジウム(地域公開学習会)
- 2003年 5月 鳳病院に6床移設
- 7月 薬剤師全日24時間体制実施／電子カルテオーダーリングシステム稼働
- 8月 別館2階病棟「特殊疾患入院施設管理加算」承認／外来化学療法センター開設／入院時  
医学管理加算承認
- 11月 日本医療機能評価一般B認定
- 2004年 3月 SPDシステム導入
- 7月 日帰り手術センター開設
- 11月 「当院の姿勢と患者様に望むこと(患者様の権利章典)」の実施
- 12月 第1回「地域医療連携をすすめる会」
- 2006年 9月 みみはらファミリークリニック開設(耳原南花田診療所移転)
- 2008年 2月 小児科単独病棟開設
- 10月 集中治療室開設
- 2009年 6月 無料低額診療事業開始
- 2010年 8月 新病院建設ニュース 月刊「心ひとつに」創刊
- 2011年 1月 社会医療法人取得
- 2011年 3月 東北大震災支援運動に取り組む
- 2012年11月 地域医療支援病院許可
- 2013年 1月 立体駐車場整備完成
- 4月 サポートセンター開設
- 2014年11月 新病院Ⅰ期工事完成
- 8月 「同仁会報」「とも」(健康友の会みみはら)「心ひとつに」3紙合併発行開始
- 2015年 3月 新病院竣工式・記念レセプション・内覧会／旧病院解体工事着工
- 4月 新病院開院

6月	320列CT導入
9月	歯科口腔外科、救急科 標榜
9月	循環器センター、腎・透析センター、消化器センター開設
10月	「患者さん」呼称変更
2016年4月	熊本震災支援派遣(4/19～6/7までのべ16人)
5月	Ⅱ期工事完成 グランドオープン記念式典(みみはらホール、レストラン「グランの食堂」開業) がん相談支援センター開設
6月	総合診療センター／がん支援センター／がん相談支援センター開設
7月	ボランティア「風」が堺市功績者賞受賞
9月	消化器センター開設
11月	QMS(Quality Management System)活動開始
2017年3月	大阪府がん診療拠点病院指定
4月	チルドレン&ウィメン・ヘルスケアセンター(CWHC)開設
9月	一般社団法人 日本専門医機構「総合診療専門研修プログラムにおける一次審査」認可
10月	医師臨床研修マッチング制度、5年連続規定枠フルマッチ
2018年3月	小児科当直、再開 リハビリ科、急性期病棟での365日リハ
5月	一般社団法人 National Clinical Database 登録 卒後臨床研修評価機構(JCEP)第三者評価 認定更新
7月	外来初診時選定療養費徴収体制の開始
8月	国土交通省 レジリエンス認証 専門外来「胆石症」外来 開設
10月	総合入院体制加算3 算定を開始
12月	「バイオ・ジェット」®(先進医療)検査の許可取得
2019年1月	日本医療機能評価機構 3edG: Ver2.0一般病院2 認定
4月	院内でTB・MAC遺伝子検査開始
5月	認定病院患者安全推進機構 患者安全推進ファーム 当院で開催
9月	6階病棟 新生児室移設工事・9階病棟 内診室設置工事、婦人科救急受入れ開始 ER病棟をハイケアユニットに転換
10月	病棟入替え(8階⇔11階)
11月	堺市特殊詐欺被害防止協力事業者に認定
12月	11階病棟内にハイケアユニット1室(4床)を立上げ 毎月勤労統計調査への協力姿勢について厚生労働省より表彰
2020年2月	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)BCPを立上げ 「帰国者・接触者外来」の設置
3月	立体駐車場増設
4月	鳳クリニックで産婦人科診察開始 地域医療支援病院(300床以上)の初診・再診選定療養費徴収の義務化
6月	PCR検査機を配備 病室陰圧化の増設(2室)、陰圧前室装置の配備(3台)
7月	6階病棟にNICU(2床)立ち上げ 大阪府より新型コロナウイルス感染症患者の入院受入れ要請(3床) レジリエンス認証更新
8月	小児科時間外受診開始
9月	回復期リハビリテーション病棟 体制強化加算1算定
10月	病院長・病院幹部 交代 医療機能評価中間審査 NICU(3床)運用開始
2021年3月	新型コロナウイルス ワクチン接種事業開始

# 病 院 の 現 況

## 1. 病院の概要

病 院 名	社会医療法人同仁会 耳原総合病院
理 事 長	田端 志郎
病 院 長	河原林正敏
所 在 地	〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地
診 療 科 目	内科、救急科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、呼吸器外科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、産婦人科、精神科、小児精神科、神経内科、泌尿器科、眼科、脳神経外科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、病理診断科、緩和ケア科、消化器外科、総合診療科、皮膚科、歯科口腔外科、耳鼻咽喉科(休診中)
病 院 開 設	1953年
病 床 数	386床

### 【主たる指定医療機関】

- 地域医療支援病院
- 大阪府がん診療拠点病院
- 基幹型臨床研修指定病院
- HPH(健康増進活動拠点病院)
- 病院医療機能評価機構認定(3rd G: Ver.2.0)
- 保険医療機関
- 労災指定医療機関
- 母体保護指定医療機関
- 生活保護指定医療機関
- 更生医療担当医療機関
- 被爆者検診委託医療機関
- 原爆医療法指定医療機関
- 特定疾患(難病)治療研究委託機関
- 小児慢性特定疾患治療研究委託機関
- 母子保健法養育医療指定医療機関
- 結核予防法指定医療機関
- 身体障害者福祉法指定機関
- 指定自立支援医療機関(更生・育成・精神通院)
- 高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種実施医療機関
- 乳児健康診査取扱医療機関
- 公害医療機関
- DPC/PDPS算定機関
- 児童福祉法指定の第1種助産施設
- 卒後臨床研修評価機構認定病院

- 大阪府難病医療協力病院

### 【主たる実施医療機関】

- 厚生労働省医薬品副作用モニター病院
- 特定健診実施医療機関
- 堺市・高石市国保人間ドック実施医療機関
- 堺市子宮がん健診・乳がん健診・大腸がん健診実施医療機関
- 循環器心発作受入医療機関
- 二次救急病院輪番制協力病院

### 【救急医療】

- 大阪府二次救急告示医療機関(内科・小児科・婦人科)
- 夜間初期小児救急医療支援事業

### 【学会認定】

- 日本内科学会認定医制度教育病院
- 日本小児科学会小児科専門医研修施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本産科婦人科学会専攻医指導施設
- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設拠点教育施設
- 日本麻酔科学会 麻酔科認定病院
- 日本病理学会研修認定施設 B
- 日本消化器病学会関連施設

- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本糖尿病学会認定教育施設
- 日本腎臓学会研修施設
- 日本消化器外科学会修練施設
- 日本消化器内視鏡学会認定専門医制度指導施設
- 日本呼吸器内視鏡学会認定施設
- 日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
- 日本産科婦人科学会専門研修連携施設
- 日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- 日本臨床細胞学会認定施設
- 日本臨床細胞学会教育研修施設
- 日本臨床栄養代謝学会NST稼働認定施設
- 日本人間ドック学会/日本病院会人間ドック健診施設機能評価認定施設
- 日本口腔外科学会准研修施設
- 日本大腸肛門病学会認定施設
- 日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関認定施設
- 日本女性医学会認定研修施設
- 日本乳癌学会関連施設
- 日本緩和医療薬学会緩和医療専門薬剤師研修施設
- 日本脳卒中学会研修教育施設
- 日本緩和医学会認定研修施設
- 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構認定修練施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 浅大腿動脈ステントグラフト実施認定施設
- マンモグラフィ(乳房エックス線写真)検診施設画像認定施設
- 母体保護法指定医師研究機関

### 【施設基準等】

#### [病棟看護体制]

- 一般病棟入院基本料(7対1)認可
- 緩和ケア病棟入院基本料認可
- 重症者特別療養環境(35床)認可

#### [病院給食入院]

- 入院時食事療法(Ⅰ)認可

#### [衛生管理]

院内感染防止対策認可施設

#### [施設認定]

検体検査管理認定施設、体外衝撃波(腎・尿管結石破碎術認可施設、胆石破碎術認可施設)、経皮的冠動脈血栓除去術認定、経皮的冠動脈形成術認定、大動脈バルーンバンピング法(IABP法)認定、経皮的冠動脈ステント留置術認定、ペースメーカー移植術認定

### 【主な届出】

- 歯科外来診療環境体制加算 1
- 一般病棟入院基本料(7対1)
- 総合入院体制加算 3
- 臨床研修病院入院診療加算
- 救急医療管理加算
- 超急性期脳卒中加算
- 妊産婦緊急搬送入院加算
- 診療録管理体制加算 1
- 医師事務作業補助体制加算 1
- 急性期看護補助体制加算
- 看護職員夜間16対1配置加算 1
- 療養環境加算
- 重症者等療養環境特別加算
- 精神科リエゾンチーム加算
- がん拠点病院加算
- 栄養サポートチーム加算
- 医療安全対策加算 1 /医療安全対策地域連携加算 1
- 感染防止対策加算 1 /抗菌薬適正使用支援加算 1
- 患者サポート体制充実加算
- ハイリスク妊娠管理加算
- ハイリスク分娩管理加算
- 総合評価加算
- 呼吸ケアチーム加算
- 後発医薬品使用体制加算 1
- 病棟薬剤業務実施加算 1
- 病棟薬剤業務実施加算 2
- データ提出加算2
- 入退院支援加算

- 認知症ケア加算1
- 特定集中治療室管理料 1
- ハイケアユニット入院医療管理料 1
- ハイケアユニット入院医療管理料 2
- 小児入院医療管理料 4
- 小児入院医療管理料の注 2 に規定する加算
- 回復期リハビリテーション病棟入院料 1 / 体制強化加算 2
- 緩和ケア病棟入院料 1
- 入院時食事療養 / 生活療養 ( I )
- 歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料
- 糖尿病合併症管理料
- がん性疼痛緩和指導管理料
- がん患者指導管理料イ
- がん患者指導管理料ロ
- がん患者指導管理料ハ
- 外来緩和ケア管理料
- 乳腺炎重症化予防・ケア指導料
- 地域連携小児夜間・休日診療料 1
- 地域連携夜間・休日診療料
- 院内トリアージ実施料
- 夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に掲げる救急搬送看護体制加算
- 療養・就労両立支援指導料の注 2 に掲げる相談体制充実加算
- 開放型病院共同指導料
- がん治療連携計画策定料
- 肝炎インターフェロン治療計画料
- ハイリスク妊産婦連携指導料 1
- 薬剤管理指導料
- 医療機器安全管理料 1
- 在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料
- 在宅療養後方支援病院
- 遺伝学的検査
- H P V 核酸検出及び H P V 核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
- 検体検査管理加算 ( I )
- 検体検査管理加算 ( IV )
- 心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
- 植込型心電図検査
- 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ヘッドアップティルト試験
- 画像診断管理加算 1
- CT撮影及びMRI撮影
- 冠動脈CT撮影加算
- 心臓MRI撮影加算
- 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- 外来化学療法加算 1
- 無菌製剤処理料
- 心大血管疾患リハビリテーション料 ( I )
- 脳血管疾患等リハビリテーション料 ( I )
- 運動器リハビリテーション料 ( I )
- 呼吸器リハビリテーション料 ( I )
- がん患者リハビリテーション料
- 医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の休日加算 1
- 医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の時間外加算 1
- 医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の深夜加算 1
- 人工腎臓
- 導入期加算 2 ・腎代替療法実績加算
- 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- 乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検 ( 単独 )
- 経皮的冠動脈形成術 ( 特殊カテーテルによるもの )
- 経皮的中隔心筋焼灼術
- ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 ( リードレスペースメーカー )
- 両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
- 植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術及び経静脈電極拔去術

- 両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術
- 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
- 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- 体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
- 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
- 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)
- 医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6(歯科点数表第2章第9部手術の通則4を含む。)に掲げる手術
- 医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算1
- 医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算1
- 医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算1
- 医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
- 輸血管管理料Ⅰ
- 輸血適正使用加算
- 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- 麻酔管理料(Ⅰ)
- 麻酔管理料(Ⅱ)
- 保険医療機関間の連携による病理診断
- 病理診断管理加算1
- 悪性腫瘍病理組織標本加算
- (先進医療)MRI撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法

## 同仁会のなりたち

### 私たちの理念「一視同仁」

1950年2月、耳原町(現協和町)に私たちの前身である耳原実費診療所は生まれました。当時は戦後の荒廃した生活の下、同和地域がゆえの差別と貧困にくるしめられ、トラコーマや結核が蔓延し、助かるべき命も失うという悲惨な状況でした。

このような中、地域の人たちと民主的な医師たちが「無差別・平等の医療」をもとめて、3万円(一口100円)の資金を募るなど、自らの診療所開設に立ち上がりました。開設時は借家の手狭な診療所でしたが、堺市で最初の患者の立場に立った民主診療所(現民医連)が誕生しました。

3年後の1953年11月には、いち早く病院化(54床)し、次いで57年には一挙に211床に増床、これを期に「みんなの病院」への思いを込めて58年11月に医療法人(財団)同仁会が設立されました。

創立後半世紀がすぎました。堺市を中心とする大阪民医連南ブロックには、5法人(1病院、8診療所、1介護老人保健施設、1歯科、8訪問看護ステーションなど)が地域に根ざして活動し、民医連連動が大きく広がっています。

「一視同仁」とは「だれかれなく、わけへだてなく平等に愛する」という意味です。

差別や貧困とたたかい、すべての人の人権と平和を願う先人の思いが、法人名の「同仁会」にこめられています。

今また、「病気であっても、医療が受けられない」という人権軽視の医療制度改悪が推し進められ、平和がおびやかされる時代へと逆行しつつあります。このような時代だからこそ「一視同仁」の原点を大切にし、「いのちの平等」をしっかりとふまえ、「無差別・平等の医療」をまもり続けます。

## 民医連(みんないれん)とは

戦後、医療に恵まれない人々の要求にこたえようと、地域住民と医療従事者が手をたずさえ、民主的な医療機関が各地につくられました。全日本民主医療機関連合会(全日本民医連)は、これらの連合会として1953年に結成されました。

以後、半世紀以上にわたって地域の人々にささえられ、身近な医療機関として活動しています。医療制度を改善する運動もすすみ、「いのちは平等である」との考えから、差額ベッド料はいただいていません。また、地域の要求から介護・福祉分野の活動も活発に行っています。

現在、民医連に加盟する事業所は、全国の47都道府県に1,700カ所を超え、約8万人の職員と、医療生活協同組合員や友の会会員約371万人の方々が、ともに保健・医療・福祉の総合的な活動、安心して住み続けられるまちづくり運動を進めています。

# 民 医 連 綱 領

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

戦後の荒廃のなか、無産者診療所の歴史を受けつぎ、医療従事者と労働者・農民・地域の人びとが、各地で「民主診療所」をつくりました。そして1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を結成しました。

私たちは、いのちの平等を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめ、生活と労働から疾病をとらえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動してきました。

私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。

日本国憲法は、国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。

私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会をめざします。

- 一．人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療と介護・福祉をすすめ、人びとのいのちと健康を守ります
- 一．地域・職域の人びとと共に、医療機関、福祉施設などとの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます
- 一．学問の自由を尊重し、学術・文化の発展に努め、地域と共に歩む人間性豊かな専門職を育成します
- 一．科学的で民主的な管理と運営を貫き、事業所を守り、医療、介護・福祉従事者の生活の向上と権利の確立をめざします
- 一．国と企業の責任を明確にし、権利としての社会保障の実現のためにたたかいます
- 一．人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります

私たちは、この目標を実現するために、多くの個人・団体と手を結び、国際交流をはかり、共同組織と力をあわせて活動します。

2010年2月27日

## 耳原総合病院の基本方針

いのちの平等をかけた、大阪南部になくなくてはならない存在として、地域の人々とともに、保健・医療・介護のネットワークづくりを支え、24時間365日分け隔てなく安全安心信頼の事業とまちづくりを進めている。

## 耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

### ●安全、安心、信頼の医療

私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます

### ●無差別、平等の医療

私たちは患者様の人権を尊重した医療をすすめます

### ●患者負担の少ない医療

私たちは室料差額はいただきません

医療費負担を増やす政策に反対します

### ●地域とともに歩む専門職の育成

科学性・社会性・倫理性をふまえた鋭い人権感覚をもつ専門職を養成します

## 基幹型臨床研修病院 耳原総合病院

### < 基本理念 >

地域、社会から求められる医師として成長するため、また、医師としての生きがいを持って働き続けるために、

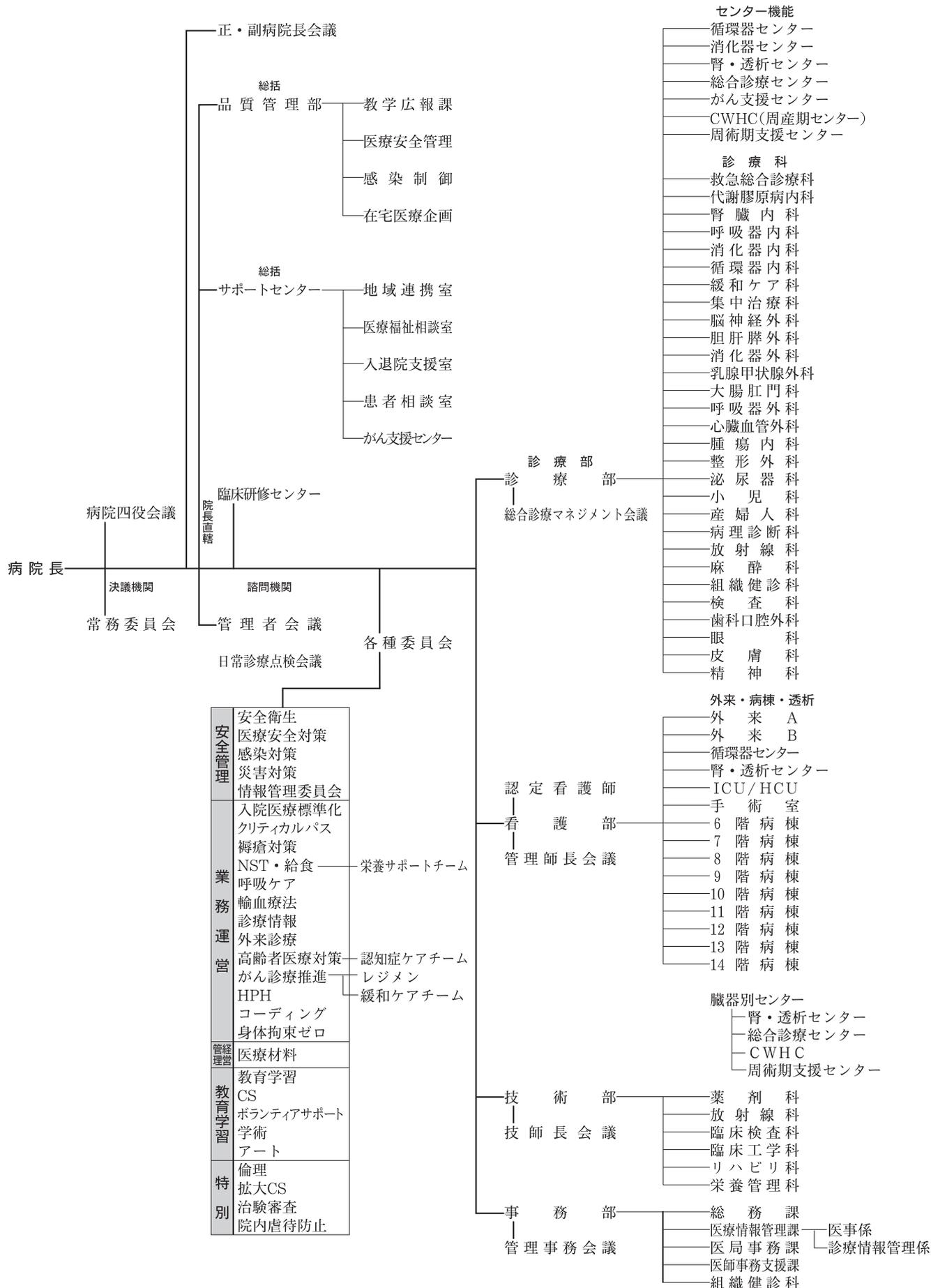
1. 疾患を幅広くとらえる
2. 病院、診療所とともに地域を研修の場とし介護、福祉も視野に入れる
3. 医師としてのリーダーシップ、他職種とのコミュニケーション、医師としての社会的役割を身につける

### < 五つの基本姿勢 >

1. 研修医が健康的に研修できる環境を保障する
2. 研修医をひとりにしないよう、十分なバックアップ体制を作る
3. 個々の研修医の到達に合わせ、ゆるやかに無理なく研修を進める
4. 指導医だけでなく、病院全体で研修医を育てる
5. 地域で暮らす生活者として患者様をとらえ、問題解決にあたる

# 耳原総合病院組織図

2021年3月1日現在



# 職員配置表

2021 3.31現在

職 種	常 勤	非 常 勤		換 算
	人 数	人 数	換 算	合 計
医師	100	89	2.3	102.3
歯科医師	2	1	0.1	2.1
薬剤師	23	2	1.4	24.4
臨床工学技士	26	0	0.0	26.0
検査技師	24	4	2.1	26.1
放射線技師	27	0	0.0	27.0
理学療法士	35	0	0.0	35.0
作業療法士	15	0	0.0	15.0
言語聴覚士	7	1	0.4	7.4
心理判定士	0	1	0.0	0.0
歯科衛生士	3	1	0.0	3.0
歯科技工士	0	0	0.0	0.0
トレーナー	0	0	0.0	0.0
管理栄養士	8	0	0.0	8.0
栄養士	1	0	0.0	1.0
調理師	15	3	2.8	17.8
保育士	2	0	0.0	2.0
介護福祉士	5	0	0.0	5.0
施設技師	1	0	0.0	1.0
その他技師	0	2	0.5	0.5
視能訓練士	1	0	0.0	1.0
ケースワーカー	6	0	0.0	6.0
事務	50	77	64.0	114.0
看護師	386	12	4.9	390.9
助産師	28	2	0.3	28.3
保健師	1	0	0.0	1.0
准看護師	2	6	3.4	5.4
薬剤師助手	0	1	0.1	0.1
リハビリ技師助手	0	1	0.7	0.7
技術助手	0	3	1.2	1.2
助手	0	4	2.2	2.2
看護助手	2	52	31.6	33.6
調理員	0	11	7.1	7.1
合 計	770	273	125.1	895.1

# 職員用デジタルサイネージでふりかえる2020年度

## 【4月】

レポートセンター取り組み紹介・その1  
 専任・主任が計画立案、ファシリテーターで  
**『接遇ロールプレイ』を3回開催、27名参加!**

ほかの人、隣の部署の様子をみて「なるほど」と新発見!  
 人の振り見て我が振り直せ? 自分の「クセ」を再認識!  
 「またやりたい」の声多数、今年も開催予定です!

改めてのお願い  
**大型連休中の**  
 ✓ 家族以外との会食・飲み会  
 ✓ 不要不急の外出  
**“絶対”控えてください**

油断大敵

HPH委員会一同より 職員のみならずへ  
**NOW ON MUSIC**  
**ONE WORLD TOGETHER AT HOME**  
 GLOBAL CITIZEN World Health Organization  
**“MY HERO IS YOU”**

## 【5月】

**院内虐待防止対策委員会**  
 総(PHS7641)・副本(PHS7410)

COVID-19対策による  
 休校・休園・テレワークなどの  
 長期化により  
 家庭内暴力(DV)や虐待が増加するリスクについて  
 報告されています。  
 気になるケースがあれば  
 いち早くご連絡下さい!  
 一人で抱え込まないで!

**Clear Sky Project**  
 Practice by アートセクション

院内外からたくさんのお写真とメッセージを頂き  
 現在約**200枚**の空が集まっています!  
 なんと! ロシア日本大使館にシェアして頂き  
 f ロシアの空が続々届いております!!

アートについて  
 毎日放送より取材!!  
**5/7放送されます**  
**Check it out!!!**

**おうちにいようよ**  
 ちちんぷいぷい & Eテレ

ME.com No.43  
 野田・林・増井

COVID-19  
**エコーの運用が変わり、  
 ME室には置かなくなりました。**

必要の際は**ER**又は**7階**へ!!

ER VSCAN 7階 Vivid i

## 【6月】

知らないうちに、拡めちゃうから。  
**STOP! 感染拡大**  
 COVID-19

**会話の際はマスク着用を**  
**特に食事時は注意してください!**

1人ひとりの心がけが、感染拡大を防ぎます

こどもと女性の健康センター (CWHC)  
**2020年4月より**  
**耳原風科クリニックに  
 産婦人科外来を開設しました!**

月	火	水	
担当医師	坂本	内田	坂本
受付時間	9:00~11:30 (11:00受付終了)		

受孕を希望される方は **6階産婦人科外来まで**お越しください

外科 山口副院長  
 堺市消防署 訪問時  
 即席「腹部疾患対処法」  
**レクチャー風景です**

## 【7月】

**休憩中の会話は  
 マスク着用徹底!!**

職員同士マスクなしでの会話は厳禁です

食卓・廊下でも、徹底してください

体外循環式心肺蘇生法合同学習会(報告)

**堺市消防局  
 救急ワークステーション**

7月15日 勉強会を行いました  
 耳原総合病院 救急部 救急処置科医師  
 堺市救急センター 白井 救急医師

**DNAR確認方法**

DNAR確認まで要らない場合でも話し合ったプロセスをカルテ記録に反映しましょう

登録した「DNAR」のタブに★がつきます

文書管理中の同意書も取りましょう

お問い合わせは倫理委員会事務局 大平PHS:7108 田中PHS:7444 まで

## 【8月】

COVID-19 活動総括 & 今後の方針  
**トップマネジメントメッセージ放映中**

Safety-Plusから Tドライブから

奥村専院長・河原林病院長代行より  
 COVID-19対応に関する総括・今後の方針について  
 ビデオメッセージを放映中です  
 職場で、ご自宅で、ぜひご視聴ください

Tドライブ>17 品質管理部>999 BCP関連>COVID19-BCP関連>001対策会議 には  
 COVID-19 BCPの活動総括(確定版)も掲載中 併せてご覧ください

ありがとう  
**Goodjob報告 No.1**  
 (リハビリ)

車いすブレーキかけ忘れ 看護師が気づき 転倒防止

こころ Good - 危険を予知し直ぐに行動した

(外来)

内視鏡(鎮静)検査後 ふらつく患者 バイクでの帰宅防止

こころ Good - 患者さんをしっかり観察 帰宅方法を確認した

地球へ新体制のお知らせを含め! 時間のプログラム  
 職員は5階会議室でモニター中継の視聴 (観覧なし)  
 管理者宛てに参加確認を行います ■申込: 地域連携室まで

**第24回 地域連携をすすめる会**  
 9月19日(土) 15:00~16:00 @5階会議室①②

来賓挨拶: 堺市医師会副会長 佐々木健久先生  
 「周術期管理の強化と地域医療の展望」 病院長代行 河原林正敏  
 「プライマリケアに必要なCOVID19の知見と当院の取組み」  
 総合診療センター長 大矢亮 / 総合診療センター 河村裕美  
 副会長挨拶: 病院長 奥村伸二

## 【9月】

**9/27 締切**  
**感染予防クイズ大会!**

キヨワホテックチーム48人  
**豪華景品が当たる!**

Alrium ユニクロエアリスM 計60人  
 サムゲタン(常楽)48人  
**疫病退散!**

景品は全業・個人からの医療関係に対する支援景品です  
 総務課

医師・介護安全委員会  
 医療安全委員会  
 医療安全委員会  
**“窒息”の正しい定義と対応 (仮)**

「誤嚥」と「窒息」の定義の違いを正しく理解し、適切に対応することは、患者だけでなく医療者を守ることに繋がります

「あずみの里」総判では看護側証人も認められた総合病棟の福村先生をお迎えして、正しい「窒息」の定義を学ぶ学習会を開催します  
 当日はZoomによるオンライン配信も実施

2020年11月4日(水)  
 18:00~19:30  
 みみはらホールA & Zoom配信

長野尚健和会病院 福村直哉先生

会場でもWebでも一人でも多くの職員のご参加をお待ちしています  
 品質管理部(医療安全管理課)

**粟粒結核は  
 陰圧個室へ!!**

**PCR+3連痰の提出を!!**

2020.9.30 感染制御室

【10月】

### 奥村病院長退任の会

2日間限定で放送

職員の皆様が協力いただいたメッセージ動画も！

日程: 10月12日(月) 13日(火) 11:30~13:30

サイネージモニターを【入力切り替え】で観れます

### CKDトータルケアレクチャーin みみはら

- 『CKD診療の治療戦略』  
大阪大学腎臓内科 永井 理之先生  
座長 大矢 麻耶 医師
- 『各診療科の考える治療戦略』  
はやし内科クリニック 林 考治先生  
耳鼻総合病院 植田 祐美子先生  
座長 石原 昭三 医師

循環器センター&透析センター  
コロナの勉強会を開催しました

### Web看護奨学生会議開催

全体で72人の参加

10月10日、看護奨学生会議を開催しました。学習前に友人近況報告もして、交流しました。同に学生会生は、低学年の38人が参加。

今回の学習企画は「病室について」西淀病院皮膚排泄ケア認定看護師の藤原有紀子さんに講義をして頂きました。低学年の心に響く言葉から始め、言葉を丁寧に説明しながら、同時に国試についても触れて頂きました。「実習中に病室を知ったが知識は不十分だったので、今回知れて良かった」「高齢の方は、長時間でも病室になることを知れた」などの感想がありました。

学習後は、「大阪府構想について」考えてもらうと体験とお話をして、民生活を取り組んでいることを伝えました。現状、対面での企画は難しいですが、今できることをしようと話し合っています。

看護学生担当

【11月】

### 10/28 がんミニ学習会

「がんと疼痛について」(講師:石野薬劑師)の報告 @がん診療推進委員会

10月28日がんミニ学習会「がんと疼痛」(石野薬劑師)を、5F会議室2で開催しました。がん患者さんの多くが経験する「痛み」に関して、「鎮痛薬の4原則」から、鎮痛薬の効果や副作用まで、わかりやすく解説しました。学習会には、放射線技師2名、薬剤師8名、事務4名、リハ4名、看護師2名、管理栄養士1名、臨床検査技師1名、薬学生2名の計23名が参加し、大盛況な学習会となりました。

### エルデカルシトールによる高カルシウム血症

定期検査が大切!

血清カルシウム値を3~6ヶ月に一度、確認しましょう

主な症状...倦怠感、いらいら、嘔吐、口渇、食欲減退、意識レベル低下があります。

安全で有効な薬物治療を!

2020/11 薬剤科

### 身体拘束学習 Safety Plus

この学習の受講対象者は... 受講期間 12/1~12/25

全員必須です!

- ✓ 医師
- ✓ 看護師
- ✓ 看護助手
- ✓ 介護福祉士

期間中に必ず受講しましょう

Safety Plusへのログイン方法

職員ID mimiharasm

ログイン

【12月】

### 患者満足度調査実施

調査期間 2020年12月14日(月)~12月25日(金)

外来も 入院も

病院の質改善のため、少しでも多くのご意見を集めるよう、患者さんやご家族に対し、案内やお声かけをお願いします

CS委員会事務局

### ジャズピアノコンサート

with ぜんざい

12/29(火) 場所: グランの食堂 11:30~14:00

ピアニスト 河合有加さん 演奏会

11:00~17:00

無料配布 年末特製ぜんざい

★300食限定 なくなり次第終了

### 10階病棟 大衆演劇の記事が「いつでも元気」に掲載されています

ぜひご確認ください!

いつでも元気

【1月】

### ルーカス使用時

上 下

胸骨の高さ17-30cmの確認を!

### 無料受診の利用急増

12月27日発行の「大阪日日新聞」で 当院の無料低額診療への取り組みが紹介されています

患者、コロナ禍で困窮

困難し、医療を受けられない人が多くなっている。別の形の「医療崩壊」だ

組合病院のインターネット上で全文掲載中! (トップページにリンクあり) 電子カルテでかざらばご覧下さい

### 好評につき第2回開催決定!! CVC指導医レクチャー

開催日時 1月26日(火) 17:00~18:00 @医局会議室

【2月】

### ささえ隊ニュース Vol.07

2021.02

セルフレアはのびと

「仲間のカ」

3階を避けながら仲間と話をしよう

発行: COVID-19 感染予防チーム

### COVID-19対応 個人防護具の着脱マニュアル Ver.20へ更新

インターネットも更新してしま 旧Verを提示していませんか?

2021.2.3 感染制御室

### 地域の住民3団体よりコロナ対応へ 感謝状を頂戴しました。

日々奮闘されているみなさまに心から感謝の気持ちを贈ります。

部落解放同盟大阪府連帯支部 自由部会青洲支部 全国部落解放運動連合会青洲支部

【3月】

### 3月13日(土)は医師医療安全大会

#### 心理的安全性とSafety-II

講師 <今年はZOOMで配信します>

軽妙な語り口で、今トレンドな「心理的安全性」と一昨年~昨年当院で取り組んだ「Safety-II」をコロナされる講義は、面白くてタメになること必至! 医師以外でも懇請頂けますので奮ってご聴講ください

近畿大学医療安全部 医療安全対策室教授 辰巳隆一先生

聴講希望者は「3月6日中に」 職場長までお申し出ください

品質管理課 (医療安全管理課)

### シトラスリボン ERチームで着用しています

新型コロナウイルス感染症の発生やその予防、感染経路をエッセンスリボンや外国人などへの差別や偏見の防止を目的と「シトラスリボンプロジェクト」のシンボル

### 民医連医療4月号に 大矢副院長の記事が掲載されています

民医連医療 MN-SEN REYO 4

重伝紙

「COVID-19パンデミックによるSDHの課題を抱えた人々への影響と支援」

COVID-19パンデミックによるSDHの課題を抱えた人々への影響と支援

イントラサイトに全文掲載しています 是非ご覧ください

